

交通機械会 活動報告

平成25年7月～平成26年12月

発行日：平成26年12月20日

発行者：名城大学交通機械会

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
名城大学理工学部交通機械工学科内

2013年 9月13日 ゼミ対抗ソフトボール大会

同窓会役員として観戦

在校生と同窓会がより近い存在になるように3年前より新設された交通機械会会長杯を優勝チームに贈呈。自分もかつて参加したスポーツ大会が伝統行事として引き継がれている事に感動！ 伝統を守り、当学科が益々発展することが同窓会の何よりの願いです。



優勝カップ授与

2013年 11月30日 学生とOBとの懇談会

- 2013年11月30日(土)10:30～14:30 名城大学 タワー75 他
参加者：3年生 42名、企業で活躍中のOB 15名(13社)、交通機械会役員6名、先生7名 総勢：70名
- 会長、学科長の挨拶から始まり、若いOBによる講演「職業の選択と企業の選択」へと進み、場所をタワー75に移して、立食形式の食事会へ。なごやかな雰囲気の中で午後は各ブースに学生が訪問する「就職なんでも相談会」を開催しました。
- 仕事の内容、活躍されている事例、就職活動、面接に望む心構え、問題意識の持ち方等の話があり参加した学生にとって大変有意義な交流会となりました。



食事会

2013年12月7日 ホームカミングデイ

対象：昭和59年3月卒業

今年も卒業30年ぶりに母校に帰る、ホームカミングデイが開催されました。交通機械学科卒業の23名が集まり、どの学科より一番参加者が多く、存在感を示すことができました。

30年前とは全く違う校舎やタワー75に驚きの声が上がりました。一方、心の中は、お互い学生時代に戻り、思い出話で大いに盛り上がりました。



2014年 2月8日 賀詞交歓会

2014年 2月8日(土) 17時00分～

毎年恒例の賀詞交歓会を、名古屋東天紅（名古屋国際センタービル25F、26F）にて、理工学部部長はじめ、校友会、理工同窓会、他学科からたくさんの来賓を迎え、また交通機械会のOBと合わせ、総勢80名ほどの講演会・懇親会を開催しました。

ご講演は、「名古屋と味噌」と題して、講師に名城大学農学部教授 氏田稔 先生を迎えて、全くの畑違いの話題を、「なぜ名古屋は赤みそなのか」等身近で興味深いお話を拝聴しました。

これを機に、是非身近で本場岡崎の八丁味噌のルーツを訪れようと思いました。また、懇親会のパフォーマンスショーでは、マジシャン カズ さんによるマジックショーで華やかに盛り上がり、何もないうちから出された千円札をきっかけに、恒例の東日本大震災への義援金協力も盛り上げていただきました。



2014年 3月19日 卒業式・卒業パーティー

◇ 2014年3月19日 学位記授与式(卒業式)が挙行政され、交通科学科4年生126名に工学士の、交通科学専攻修士2年生24名に工学修士の学位が授与されました。◇ 今年度の交通機械会への入会手続き者は110名でした。修士課程修了者は全員が既に入会済みです。◇ 4年間学んだ共通講義棟の教室での学位記授与式を終えた後、場所を金山の全日空ホテルに移し、「卒業パーティー」が開催されました。

2014年 6月15日 交通機械会総会

今年も、理工同窓会総会に先立ち、名城大学天白キャンパス共通講義棟S405教室で、交通機械会総会が開催されました。開会に先立ち、来賓としてお迎えした、相馬 仁学科長より、ご挨拶をいただきました。今年は123名(委任状99名を含む)の出席を得て議事が進められ、平成25年度の行事、会計報告、平成26年度の行事、会計計画が承認されました。



相馬学科長の挨拶

相馬 仁 交通機械工学科 学科長の挨拶 (要旨)

卒業生の皆様には、当学科の教育・研究推進にあたり、日頃よりご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。お陰様で、学科の状況は、昨年も高就職率で、他学科の先を行く99%でした。今年度も順調に推移し現在4割に近い就職率、夏までにはほぼ全員の就職が確定できそうな状況です。また、現在の工学系の学問と技術の修得は6年ほど必要で、学生の皆さんには大学院への進学も視野に入れていただきたいと願っています。社会人の皆様からも、もう2年勉強してからうちの会社に来いと進学も励ましてください。交通機械工学科の名称変更の効果として、工学系の勉強ができるとの認識を持ってもらえ、受験者数も増加し、良い名称であることを実感しています。さらに、交通機械工学科には学問を教えるプロが揃っています。ですが、社会人としての心得や精神面についての教育は卒業生の皆様からの援助が必要です。これからも、卒業生の皆様への協力をよろしくお願いします。

石崎 隆弘 副会長(会長代理)の挨拶(抜粋)
卒業生の皆様の暖かいご支援に感謝申し上げます。名城大学と交通機械会の発展のためと、交通機械会の会員の皆様とのつながりをもっと緊密にするため、総会、賀詞交換会、さらには学生との懇談会への参加をお願いします。



2014年 9月13日 ゼミ対抗ソフトボール大会

◇ 恒例の「交通機械会会長杯」争奪ゼミ対抗ソフトボール大会が、名城大学グラウンドで開催されました。◇ 早朝からコート設営のために集まってくれた各ゼミ代表の幹事学生、自前のグラブを持って練習を始める選手たち、そのフットワークの軽さを羨ましく思いながら当会役員はベンチで開会のときを待ちました。学生数が減ったためか9名揃わないゼミがいくつかあり、2ゼミ連合チームでの参加もありました。◇ 開会式が終わると、早速試合開始、4つのコートに分かれて熱戦が展開されました。◇ 午前中の予選が終わると、昼食として用意されたパンを口に入れ、午後の決勝トーナメントへ。優勝は村瀬・西村ゼミチーム(材料力学)に。小川副会長からキャプテンに「交通機械会会長杯」が手渡され、無事閉会となりました。



2014年 12月 6日 学生とOBとの懇談会

- 2014年12月6日(土)10:30~14:30 名城大学 天白12号館及びタワー75
- 参加者:企業の最前線で活躍中のOB 18名(15社)、交通機械工学科の3年生33名・先生9名・交通機械会役員、総勢65名
- 副会長、学科長の挨拶から始まり、稲川 諭志氏(2004年卒)の「職業を持つこと」とは、の講演から「なぜ」の疑問を持ち続けることの大切さが3年生の心に刻まれた。
- 会場を移し、タワー75で軽食をとった後、OBの待つ各ブースへ学生が訪問。就職活動で自分をアピールする方法、やりたいことを見つけ出す学生生活の過ごし方、就職活動を始める時期等をOBの経験談を交え、直接聞ける貴重な時間を過ごした。交流会が終わる頃には3年生の顔が少し引き締まり、その中でも笑顔ときらきら輝く目が印象的であった。その自信に満ちた笑顔はOBへの最高の感謝のメッセージとなった。
- 終了後、卒業生と学科の先生方による意見交換会が行われた。

